

「災害復興支援特別基金」の設置について

名 称：災害復興支援特別基金

基金額：300 億円

目 的：今後、懸念される首都直下型地震や南海トラフ巨大地震など大規模災害が発生した際の緊急支援に対応する。

造成方法：毎年 50 億円ずつ 6 年間で造成する。

基金で想定している主な事業

1. ボランティア団体、NPOが行う支援活動への助成

現地のニーズに対応するボランティア団体、NPO等への活動資金を迅速に助成する。

2. 企業・学生ボランティアの派遣

財団のネットワーク（*）を活用し、企業や学生のボランティアを被災地へ送る。

*「震災がつなぐ全国ネットワーク」、「(特) 日本学生ボランティアセンター」
「民間防災および被災地支援ネットワーク」など

3. 要援護者などへの支援

必要な支援が行き届いているか、被災地域の避難状況を自治体等と連携して実施する。そのうえで、災害により困難な状況を強いられやすい乳幼児・高齢者・妊婦・障害者・外国人などの特別なケアが必要な要援護者を支援する。

併せて、孤立しがちな在宅避難者への支援、対応も行う。

4. 臨時災害FM局の設置、運営支援

安否確認やライフラインの復旧状況など、地域に密着したきめ細かい情報発信に力を発揮する臨時災害FM局に対し、その設置費用や運営資金等を支援する。

5. 避難所のアセスメント実施と運営モデルの普及

避難所が地域の被災者支援の拠点として機能するための、日頃からのアセスメントを実施し、避難所の運営訓練を各地で行う。このようなアセスメントと運営訓練を定期的に実施して、その普及を図る。

6. ボランティアリーダーの養成とネットワーキングの形成

災害ボランティアを組織的に運営できるリーダーの養成と、災害時の組織・人材のネットワークを形成する。

「災害復興支援特別基金」では、広く個人や企業などから支援金の寄付も募ります。

銀行名：三菱東京 UFJ 銀行
支店名：本店
預金種別：普通
口座番号：1660782
口座名（漢字）：公益財団法人日本財団
口座名（カナ）：ザイ）ニッポンザイダン